

住み慣れた地域で、  
安心して最期まで  
過ごすためにー

2~3月に鹿児島県内6地域で開催!

高齢者元気度アップポイント事業

参加者募集  
定員600名  
入場無料

# 在宅医療

## 推進県民セミナー

鹿児島県医師会は郡市医師会とともに、県民が住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを最期まで続けられる地域づくりを目指し、地域の在宅医療の支援体制を整備し、医療・介護・福祉の多職種が連携した地域包括ケアシステムの構築を進めています。当セミナーを通して、県民の在宅医療と地域包括ケアシステムへの理解を深めます。

日時

平成28年

2月9日 12:00~16:15

会場

いちきアクアホール

来場特典

- 先着300名 誕生日・結婚記念日など  
**思い出の日の南日本新聞プレゼント**  
(1面のみ。通常540円)※A3モノクロ縮小版(明治から。欠番、休日除く)
- 先着30名 プロカメラマンによる  
**終活写真体験会(無料)**
- ご来場者全員 自分の人生を振り返るきっかけに  
**マイライフ・ノートプレゼント**

### プログラム

12:00~ 開場 思い出の日の南日本新聞プレゼント、終活写真体験会、健康チェック 他

13:30~ 講演「ご近所パワーで地域を支える」



講師/木原 孝久氏(住民流福祉総合所 所長)

#### Profile

東京生まれ。40年以上にわたり住民流の福祉のあり方を追い求めてきた。その中で、住民の助け合いの実態を把握する「支え合いマップ」を開発するとともに、「助けられ上手講座」の開催支援や「ご近所福祉サポーター」の養成など、住民流の福祉を定着させるための各種事業を展開している。

14:50~ 休憩

15:00~ いちき串木野市医師会活動報告

15:15~ 講演「訪問看護の大切な意味」



講師/渡邊 理恵氏(医療法人天翔会看護部長)

#### Profile

大分県出身。日本女子大学家政学部児童学科卒業。鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科心理臨床学専攻修了。看護教育に従事後、鹿児島中央訪問看護STにて看取りを中心に訪問看護に取り組む。昨年看取りのエッセイ「深層の時間」を自費出版。現在小児の訪問看護に取り組んでいる。

### 参加申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、下記のいずれかの方法でお申し込みください。後日、聴講券をお送りします。応募者多数の場合は抽選になります。また、在宅医療に関するご質問がある場合はお書き添えください。

はがき

〒890-8603 南日本新聞社 事業部  
「在宅医療 いちき串木野会場」係

FAX

裏面の申込様式にご記入の上、南日本新聞社  
事業部(099-813-5087)まで送信してください。

【個人情報の取り扱いについて】応募された個人情報は、南日本新聞社事業部において適切に管理します。

応募締切/2月1日(月)必着

■お問い合わせ先

南日本新聞社 事業部  
TEL.099-813-5052

平日9:30~17:30 ※土・日・祝日除く

■主催/鹿児島県医師会、いちき串木野市医師会 ■共催/南日本新聞社 ■後援/鹿児島県、いちき串木野市、いちき串木野市社会福祉協議会、鹿児島県歯科医師会、鹿児島県薬剤師会、鹿児島県看護協会、鹿児島県栄養士会、鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県社会福祉士会、鹿児島県ホームヘルパー協議会、鹿児島県介護支援専門員協議会、鹿児島県社会福祉協議会、鹿児島県老人保健施設協会、鹿児島県社協老人福祉施設協議会、鹿児島県訪問看護ステーション協議会、認知症のひとと家族の会鹿児島県支部

住み慣れた地域で、安心して最期まで過ごすために

# 在宅医療推進県民セミナー

日時

平成28年

2月9日火

会場

いちきアクアホール

## 参加お申し込み方法

下記申込様式に必要事項をご記入の上、このまま南日本新聞社 事業部<FAX099-813-5087>まで送信してください。当日参加が可能な場合があります。下記までお問い合わせください。

■内容に関してのお問い合わせ先 南日本新聞社 事業部 TEL.099-813-5052

南日本新聞社 事業部  
FAX 099-813-5087

住 所	〒	市区 町村	
ふりがな		年 齢	歳
氏 名		参加希望人数	名
代表者電話番号 (市外局番から)	( )		
在宅医療に 関する質問			

【個人情報の取り扱いについて】応募された個人情報は、南日本新聞社事業部において適切に管理します。

応募締切 / 2月1日(月)必着